

研究成果情報

平成 26 年度

| | | |
|--|-----|------------------|
| 小果、種なし、高糖度で、まるごと食べられるかき「突核無」の特徴 | | |
| [要約] かき「突核無」は果実が 30g 程度と極めて小さい「平核無」の枝変わりである。従来のかき主要品種に比べて明らかに糖度が高く、種がなく、皮ごと丸かじりしても食味が良い。着らいは多いが、生理落果が多いため結実安定にジベレリン処理が必要である。 | | |
| 新潟県農業総合研究所園芸研究センター 育種栽培科 | 連絡先 | TEL 0254-27-5555 |
| | | FAX 0254-27-2659 |
| 新潟県農業総合研究所佐渡農業技術センター | | TEL 0259-63-4102 |
| | | FAX 0259-63-3972 |

[背景・ねらい]

新潟県佐渡市で発見された「突核無」は、種なしで果実が 30g 程度と極めて小さいという、既存のかき品種にないユニークな特徴をもつが、詳細な特徴については不明であった。そこで、品種の特徴を明らかにして、生産及びかき需要の拡大を図る。

[内容]

- 「突核無」は昭和 56 年頃に佐渡郡赤泊村（現佐渡市）の近藤保氏が自身の農地で発見した、「平核無」由来の枝変わり（突然変異）品種である。
- 展葉期は「刀根早生」とほぼ同時期であるが、開花期は 7 日程度早い（表 1）。
- 「突核無」は果重が 30g 程度と「平核無」「刀根早生」に比べて小さい。着色の進展はほぼ同程度だが着色が進まない状態でも糖度は高く、「刀根早生」より早い 9 月下旬から収穫が可能となる（表 2、図 2）。
- 従来のかき主要品種に比べて糖度が高く種もなく（表 2）、皮ごと丸かじりしても食味が良い。
- 「突核無」は着らいが多いが、生理落果も多い。生理落果防止対策としてジベレリン処理が必要である。

[導入効果]

ミニチュアサイズで高糖度の特性を生かした新規需要の創出が期待できる。

[導入対象]

県内のかき生産者

[留意点]

- 「突核無」は学会発表時に、「平核無」の突然変異にちなんで付けられた名称で、正式品種名ではない。「突核無」は品種登録されておらず、「さど乙女®」という名称で苗木が一般に流通している。
- 「突核無」には「ベビーパーシモン®」という商標登録がある。新潟県は使用権が認められているので、新潟県内の農家は生産した果実を「ベビーパーシモン®」という名称で販売できる。
- 「突核無」は渋柿品種で、アルコールや炭酸ガスで脱渋が可能である。アルコール脱渋は「刀根早生」と比べて軟化しやすいので、原則として炭酸ガス脱渋とする。なお、平成 25 年度活用技術「かき「突核無」の布団圧縮袋を用いた容易な炭酸ガス脱渋方法」を示している。
- ジベレリン処理は登録内容を遵守し、散布量は 1 果当たり 0.1ml で十分である（図 3）。

[具体的データ]

表1 「突核無」と「刀根早生」の生態（園研）

| 品種 | 展葉期 | 開花始 | 開花盛 | 開花終 | 収穫始 | 収穫盛 | 収穫終 | 落葉期 |
|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|
| 突核無 | 4.26 | 5.27 | 5.31 | 6.04 | 10.06 | 10.09 | 10.16 | 11.17 |
| 刀根早生 | 4.27 | 6.05 | 6.07 | 6.11 | 10.04 | 10.10 | 10.16 | 11.20 |
| 平核無 | 4.27 | 6.04 | 6.07 | 6.11 | 10.25 | 10.31 | 11.06 | 11.21 |

注：平成21年から24年までの平均

「突核無」と「刀根早生」は「刀根早生」の収穫基準による。「平核無」は「平核無」の収穫基準で収穫。



図1 成熟期の「突核無」(上段)と「平核無」(下段)果実



図2 収穫間近の「突核無」

表2 「突核無」の成熟特性（平成25年 園研）

| 品種 | 収穫日 | 果実重 (g) | 果皮色 | 糖度 (%) | 硬度 (lbs) | 日持ち (日) |
|------|-------|---------|-----|--------|----------|---------|
| 突核無 | 9/24 | 33 | 3.8 | 15.5 | 4.3 | 14 |
| | 9/30 | 31 | 4.3 | 17.0 | 4.0 | 15 |
| | 10/1 | 35 | 4.4 | 16.8 | 3.1 | 16 |
| | 10/4 | 36 | 4.5 | 17.8 | 2.0 | 14 |
| 刀根早生 | 10/11 | 213 | 5.0 | 14.1 | 5.7 | 22 |
| | 10/15 | 235 | 5.6 | 14.8 | 5.5 | 21 |

注：脱渋方法はアルコール脱渋

日持ちは果実が軟化した日までを測定

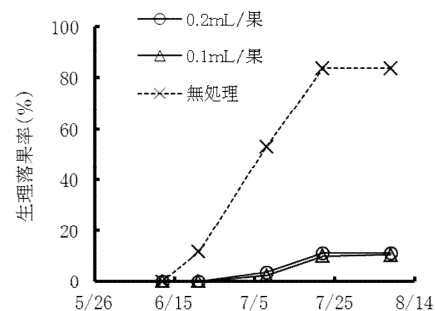


図3 ジベレリン処理量が生理落果発生に及ぼす影響（佐渡農技）

[その他]

研究課題名：果実の新市場を創成する食べきり・手間なし「ベビーパーシモン」の生産供給技術の開発

予算区分：農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業

研究期間：平成23～25年度

発表論文等：なし